

# 第10回東北風景街道協議会 【議事録（要点）】

## 1. 日時

平成30年12月11日（火）13:30～15:00

## 2. 場所

東北地方整備局 仙台合同庁舎B棟 13階水災害予報センター

## 3. 出席者

|     |        |                      |
|-----|--------|----------------------|
|     | 志賀 秀一  | (株)東北地域環境研究室 代表      |
|     | 鈴木 紳一  | 河北新報社 取締役事業局長        |
| 会 長 | 藤崎 三郎助 | (一社)東北経済連合会 副会長      |
| 代 理 | 堀 温子   | (一社)まちの魅力づくり研究室 代表理事 |
|     | 松田 悦子  | 元 日本青年会議所東北地区協議会 会長  |
|     | 渡辺 敬一郎 | (一社)日本自動車連盟東北本部 事務局長 |
|     | 阿部 悟   | 東北地方整備局 道路部長         |
| 代 理 | 新井田 浩  | 青森県 県土整備部 理事         |
| 代 理 | 佐々木 智哉 | 岩手県 道路建設課 主任         |
| 代 理 | 籠目 勇一  | 宮城県 道路課 課長           |
| 代 理 | 田森 清美  | 秋田県 道路課 政策監          |
| 代 理 | 高宮 篤   | 山形県 道路整備課 副主幹兼課長補佐   |
| 代 理 | 和田 眞   | 福島県 道路計画課 課長         |
| 代 理 | 大友 幸則  | 仙台市 道路計画課 課長         |

## 4. 議事内容

### □審議結果

- ・各県提言説明会の開催（案）について了承された。
- ・表彰制度の導入の方向性（案）について了承された。
- ・案内看板については設置の必要性を含め、今後もあり方を具体的に検討していくこととした。

### □主な意見

#### ○東北風景街道の活動について

- ・活動の縮小傾向については、「活動予算不足」、「マンパワー」、「構成員の高齢化」の3つが要因となっていることが想定される。
- ・3つの要因の対策として、来訪者にお金を使ってもらう仕組みを検討する必要がある。
- ・団体の活動を継続するには、地域の魅力を伝える「人」が重要である。
- ・補助金等の申請や手続きを、高齢者にもわかりやすくする必要がある。

#### ○案内看板等の設置について

- ・東北風景街道の活動内容は、イベントや、景勝地など見せる場が中心のものがある。後者なら看板を設置して誘導するのがいいが、前者は難しい。
- ・東北風景街道の認知度を向上させるためであれば、事業ごとのパネル展示や、のぼり旗の設置なども考えられる。
- ・同じフォント、大きさなど統一された案内看板等ではなく、自動車、自転車、歩行者等の移動手段に応じた、きめ細やかな対応が大事である。
- ・「東北」として全体を通した一つのコンセプトとして、まとめなければ意味がない。
- ・ドライバーや同行者が、移動中でも案内板を理解できるような工夫が必要である。
- ・日本風景街道のマークが入った案内看板等を設置することで、様々な方に興味を持って頂きたい。
- ・案内看板等の設置や維持管理にも費用かかる事を踏まえたうえで、設置について議論し結論を出す必要がある。
- ・SNSを利用した案内の仕組みを検討する必要がある。

#### ○その他

- ・本日の協議内容を、他の委員にも意見を伺うこと。